

# 平成25年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 署名式案件リスト

No	案件名	申請団体名	分野	事業地	予算額	案件概要
1	中部ジャワ州カリムンジャワ島における電化促進による初等教育環境改善と貧困削減計画	総合金融事業協同組合	民生環境	中部ジャワ州ジュバラ県カリムンジャワ郡カリムンジャワ村に所在する国立第1小学校に独立型太陽光発電装置を設置することで、小学校や周辺地域での電気の使用時間を延ばし、初等教育の学習環境改善と貧困削減を図る。	JPY 8,352,110	
2	西ヌサ・トゥンガラ州ビマ県におけるマラリア予防・抑制計画	ミトラ・サディナ財団	医療保健	西ヌサ・トゥンガラ州ビマ県タンボラ郡、ソロマンディ郡、パラド郡、ラングドウ郡	JPY 7,937,846	マラリアの発生状況が著しい西ヌサ・トゥンガラ州ビマ県4郡(タンボラ、ソロマンディ、パラド、ラングドウ)の保健所(PUSKESMAS)において防虫蚊帳やマラリア簡易判定キットを整備し、マラリア予防抑制啓発活動を実施することで右地域におけるマラリアの予防・抑制を行う。
3	南ジャカルタ市ジンニア特別支援学校における自立支援機器整備計画	ジンニア教育財団	教育研究	ジャカルタ特別州南ジャカルタ市ジンニア特別支援学校	JPY 8,022,634	ジャカルタ特別州南ジャカルタ市に所在するジンニア特別支援学校において、自立支援のための作業訓練室(調理・給仕、洗車、縫製、コンピュータ)等を整備するとともに、腐食のために危険な状態にある校舎の修繕を行う。
4	西ジャワ州インドラマユ県クロヤ郡におけるイスラム小学校建設計画	ミフタル・ウルム・クロヤ・イスラム教育財団	教育研究	西ジャワ州インドラマユ県クロヤ郡スカメラン村	JPY 7,028,548	児童がより良い教育環境で学習できるようイスラム小学校の校舎2棟(8教室)の建設を行い、机・椅子等の備品を整備する。
5	ジャカルタ特別州の小学校における水と公衆衛生向上計画	インドネシア飲料品質管理フォーラム	民生環境	ジャカルタ特別州	JPY 9,360,792	ジャカルタ特別州5地区(北ジャカルタ、西ジャカルタ、中央ジャカルタ、南ジャカルタ、東ジャカルタ)の36ヶ所の小学校において、汚損しているトイレの改修及び手洗い場の設置を行う。また、教職員や生徒に対して、公衆衛生に関する研修活動を実施する。
6	西ヌサ・トゥンガラ州東ロンボク県における漁民支援計画	漁民的資源開発協会	農林水産	西ヌサ・トゥンガラ州東ロンボク県ジェロワル郡ジェロワル村、パレマス村	JPY 4,004,142	伝統的な漁法や爆弾を利用した漁法で生計を立てている漁民に対し、グループキャバシティビルディングの指導や環境に配慮した漁法研修を実施する。また、女性漁民に対し家計管理、生産加工等研修を実施し、併せて右研修に必要な機材の整備を行うことで漁民の経済力向上を図る。
7	北ジャカルタ及びブカシにおける車いす利用者自立支援のための施設整備計画	インドネシア車いす財団	民生環境	ジャカルタ特別州北ジャカルタ市タンジュンプリオク区スントゥル、西ジャワ州ブカシ市(5ヶ所)	JPY 7,568,846	車いすサービスセンターを設置し、車いす整備や同センタースタッフに対し、車いす修理研修を実施する。また、特別支援学校及び小学校5校において、車いす利用者のトイレ設置やスロープ整備、アスファルト舗装整備を行い、生徒・教員に対し、アクセシブルな施設・設備を利用するための研修を実施する。
8	ジャカルタ特別州におけるHIV/エイズ子供患者のための生活向上計画	トゥガック・トゥガル財団	医療保健	ジャカルタ特別州(北、南、中央、東、西ジャカルタ市)	JPY 7,461,016	HIVに感染した子供の生活環境向上を目的として、HIVに感染した子供がいる低所得世帯に対し、子供達のケア研修を行う。また、偏見削減のため周辺住民を対象とした啓蒙活動を実施する。
9	西ジャワ州チアンジュール県南部における女性自立支援計画	社会の願望活性化財団	民生環境	西ジャワ州チアンジュール県チダウン郡の5村(チダマル村、カラシワンギ村、ジャヤプラ村、チサラック村、スカプラ村)において、ココナツの加工や販売・経営に関する研修を実施し、併せて機材の整備を行うことで、女性住民の自立支援を図り、貧困を削減する。	JPY 7,982,208	

10	西ジャワ州デポック市における児童養護施設改築計画	デポック住民福利運動財団	民生環境	西ジャワ州デポック市サワンガン郡サワンガン・ラマ村	JPY 6,803,540	老朽化が激しい既存の児童養護施設1棟(2階建て400m <sup>2</sup> )を1階建て400m <sup>2</sup> に改築し、併せて広場の整備を行うことで子供達の生活環境の改善を行う。
11	西ヌサ・トゥンガラ州スンバワ島タロナン・バル村における水道整備計画	開発のための農民組合財団	民生環境	西ヌサ・トゥンガラ州西スンバワ県スコンカン郡タロナン・バル村	JPY 8,149,980	安全で衛生的な飲料水・生活用水を確保するため、上水道設備(深井戸、太陽光発電によるポンプ)を整備する。また、西スンバワ県地方政府と銅・金鉱山の開発を行う現地企業PT. Newmont Nusa tenggaraの出資により、パイプ整備や公衆衛生施設整備、地域住民への啓発活動等も行う。
12	パプア州ナビレ県におけるマラリア予防・抑制計画	自立した住民のためのイニシアティブ協会	医療保健	パプア州ナビレ県5郡(ウワバ郡、ヤウル郡、ナビレ郡、トゥルク・キミ郡、ヤロ郡)	JPY 7,594,676	マラリア抑制のため、妊産婦、乳幼児、マラリア感染患者がいる家庭を対象にナビレ県5郡で7,500張りの蚊帳の配布を行う。また、既に地域社会の医療保健分野でボランティアとして活動している住民(約150人)に対してマラリア抑制に関する研修を実施する。
13	西ジャワ州デポック市における医療機材整備及び妊産婦教育計画	インドネシア助産師協会デポック支部	医療保健	西ジャワ州デポック市パンチョランマス	JPY 5,399,700	助産師及び低所得層の妊産婦に対し育児啓発教材を配布し、妊産婦及び助産師を対象とした肌ケア・排せつケア講習会を開催する。また、助産師が勤務する160の助産所に4種類のベッド等、そして300の助産所に体重計や血圧計等を整備することで妊産婦の衛生環境改善を図る。
		合計		JPY 95,666,038		